

第3期
広島広域都市圏発展ビジョン

誰もが“住み続けたい”“住んでみたい”“そして帰ってきたい”

広島広域都市圏を目指して

《資料編》

2026年3月
広島市

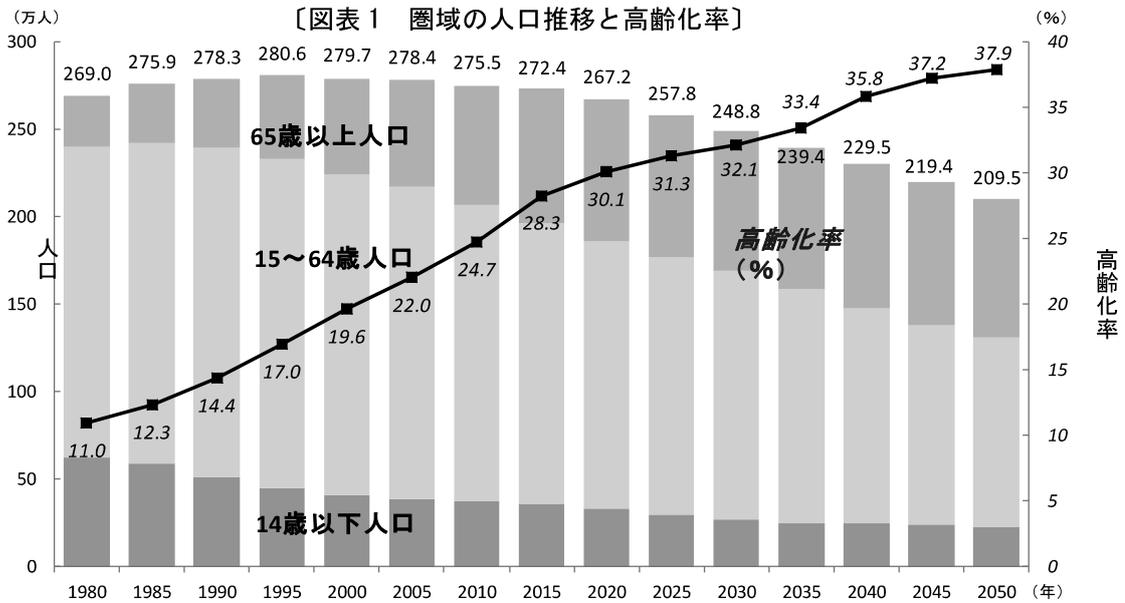
目次

	頁
I 人口	1
1 人口推移と高齢化率	1
2 人口移動（地域別・年齢別）の状況	2
II 産業構造	3
1 総生産	3
2 経済活動別の総生産	3
3 工業	5
4 農林水産業	7
(1) 農業	7
(2) 林業	8
(3) 水産業	8
5 観光	9
(1) 観光資源	9
(2) 観光客数	10
(3) 外国人観光客	11
(4) 国際会議	11
6 経済循環	12
III 高次都市機能の集積状況	13
1 医療	13
2 広域的な公共交通網等	17
(1) 鉄軌道	18
(2) 路線バス	19
(3) 航路	20
(4) 空港	21
3 高等教育	22

I 人口

1 人口推移と高齢化率

広島広域都市圏の人口は、1995年の約281万人をピークに減少に転じています。「国立社会保障・人口問題研究所」（以下「社人研」という。）が2023年12月に公表した「日本の地域別将来推計人口」によると、2050年には約210万人となり、それ以降も減少すると推計されています。高齢化率は、2020年の30.1%から2050年には37.9%になると推計されています。



資料：総務省「国勢調査」、社人研「日本の地域別将来推計人口（令和5年推計）」

〔図表2 構成市町別の現在の人口及び将来推計人口〕

	(単位：人、%)				
	2020年	2030年	2040年	2050年	増減率(2050年対2020年比)
広島市	1,200,754	1,163,450	1,111,468	1,047,223	△ 12.8
呉市	214,592	180,931	153,064	129,151	△ 39.8
竹原市	23,993	19,265	15,160	11,636	△ 51.5
三原市	90,573	77,379	66,488	56,356	△ 37.8
三次市	50,681	44,370	39,170	33,901	△ 33.1
庄原市	33,633	27,078	22,175	17,950	△ 46.6
大竹市	26,319	23,319	20,195	17,250	△ 34.5
東広島市	196,608	196,148	189,501	179,511	△ 8.7
廿日市市	114,173	109,241	101,907	93,945	△ 17.7
安芸高田市	26,448	22,197	18,398	14,775	△ 44.1
江田島市	21,930	17,560	13,543	10,232	△ 53.3
府中町	51,155	49,967	47,274	44,514	△ 13.0
海田町	29,636	28,766	27,183	25,365	△ 14.4
熊野町	22,834	20,225	17,280	14,879	△ 34.8
坂町	12,582	11,725	10,769	9,840	△ 21.8
安芸太田町	5,740	4,443	3,422	2,590	△ 54.9
北広島町	17,763	15,534	13,521	11,575	△ 34.8
大崎上島町	7,158	5,742	4,656	3,905	△ 45.4
世羅町	15,125	12,738	10,664	8,767	△ 42.0
岩国市	129,125	113,227	97,684	83,047	△ 35.7
柳井市	30,799	26,548	22,729	19,224	△ 37.6
周防大島町	14,798	11,383	8,565	6,363	△ 57.0
和木町	6,034	5,536	5,037	4,541	△ 24.7
上関町	2,342	1,757	1,293	956	△ 59.2
田布施町	14,483	12,354	10,598	8,918	△ 38.4
平生町	11,914	10,078	8,362	6,667	△ 44.0
浜田市	54,592	47,244	41,563	36,252	△ 33.6
出雲市	172,775	166,781	159,477	150,468	△ 12.9
益田市	45,003	39,285	33,848	28,780	△ 36.0
飯南町	4,577	3,791	3,149	2,576	△ 43.7
川本町	3,248	2,667	2,242	1,927	△ 40.7
美郷町	4,355	3,430	2,780	2,253	△ 48.3
邑南町	10,163	8,479	7,185	6,043	△ 40.5
吉賀町	6,077	5,280	4,545	3,891	△ 36.0
広島広域都市圏	2,671,982	2,487,918	2,294,895	2,095,271	△ 21.6

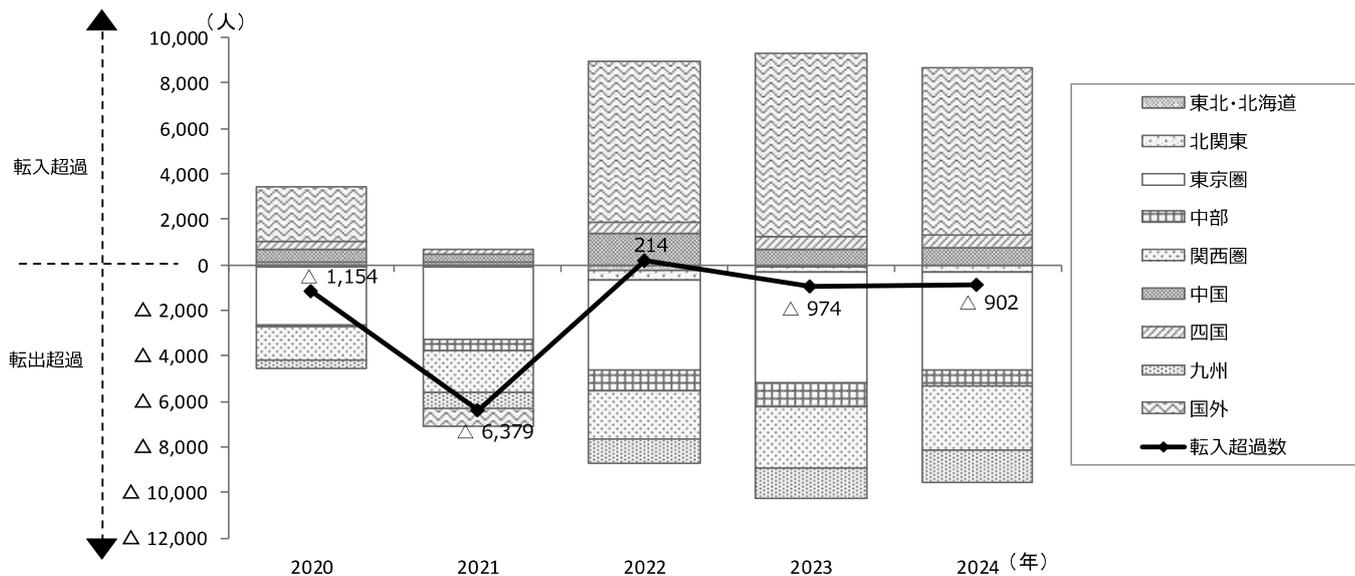
資料：総務省「国勢調査」、社人研「日本の地域別将来推計人口（令和5年推計）」

2 人口移動（地域別・年齢別）の状況

広島広域都市圏の人口移動（相手先地域別の転出入超過数）の状況を見ると、中四国地域と国外では転入超過（転入者が転出者を上回っている状態）となっているものの、東京圏・関西圏では転出超過（転出者数が転入者数を上回っている状態）となっており、全体として転出が転入を上回る結果（社会減）となっています。

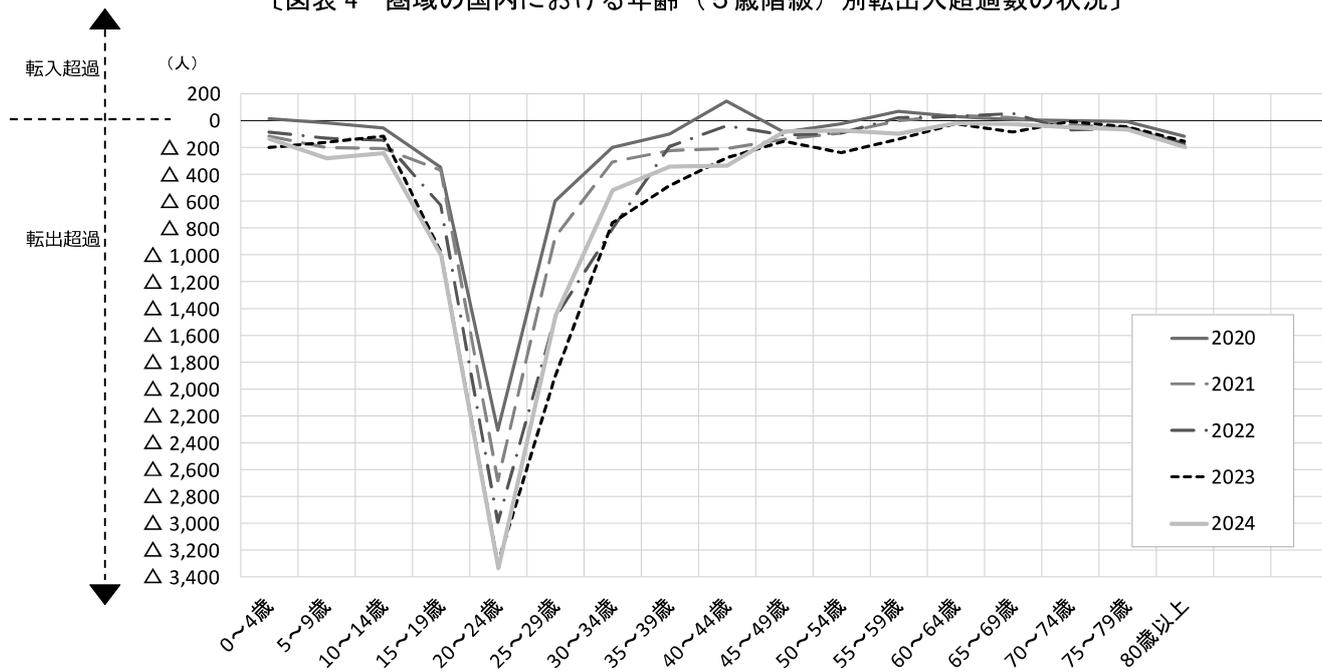
また、広島広域都市圏の国内における年齢別転出入超過数の状況を見ると、就職に当たる年代（20～24歳）の転出超過が極めて多くなっています。

〔図表3 圏域の人口移動（相手先地域別の転出入超過数）の状況〕



資料：総務省「住民基本台帳人口移動報告」

〔図表4 圏域の国内における年齢（5歳階級）別転出入超過数の状況〕



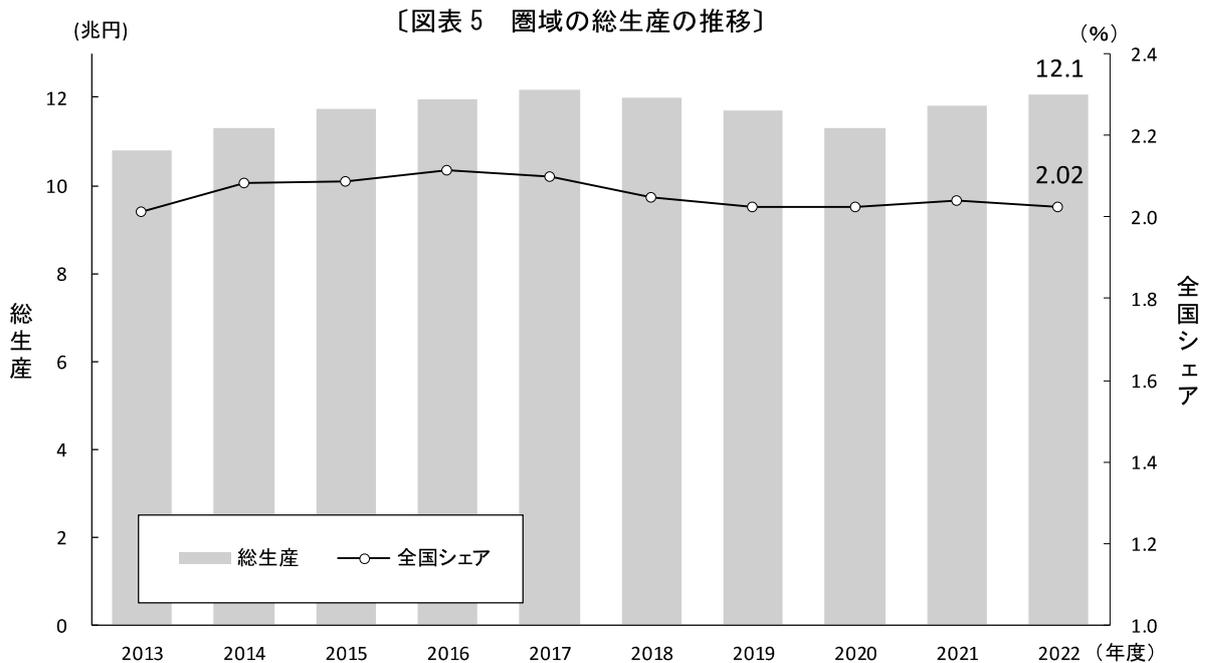
資料：総務省「住民基本台帳人口移動報告」

II 産業構造

1 総生産

広島広域都市圏の総生産は、12兆円前後、全国シェアは2%程度であり、我が国の景気変動にほぼ連動して成長・縮小しています。

こうした中、全国的な人口減少が進むことにより、消費や就業者数の減少に伴う経済成長の低下が懸念されます。

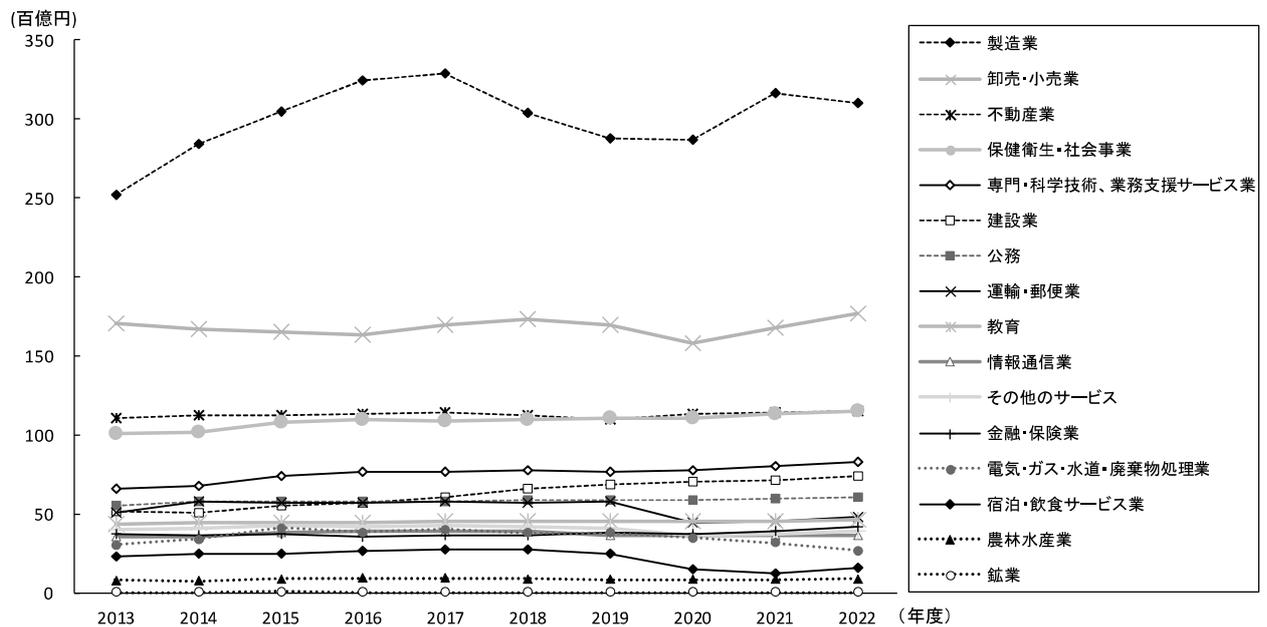


資料：内閣府「令和4年度県民経済計算」、広島県・山口県「令和4年度市町村民経済計算」、島根県「令和4年度市町村民経済計算」

2 経済活動別の総生産

経済活動別の総生産をみると、広島広域都市圏では製造業が主要産業となっています。

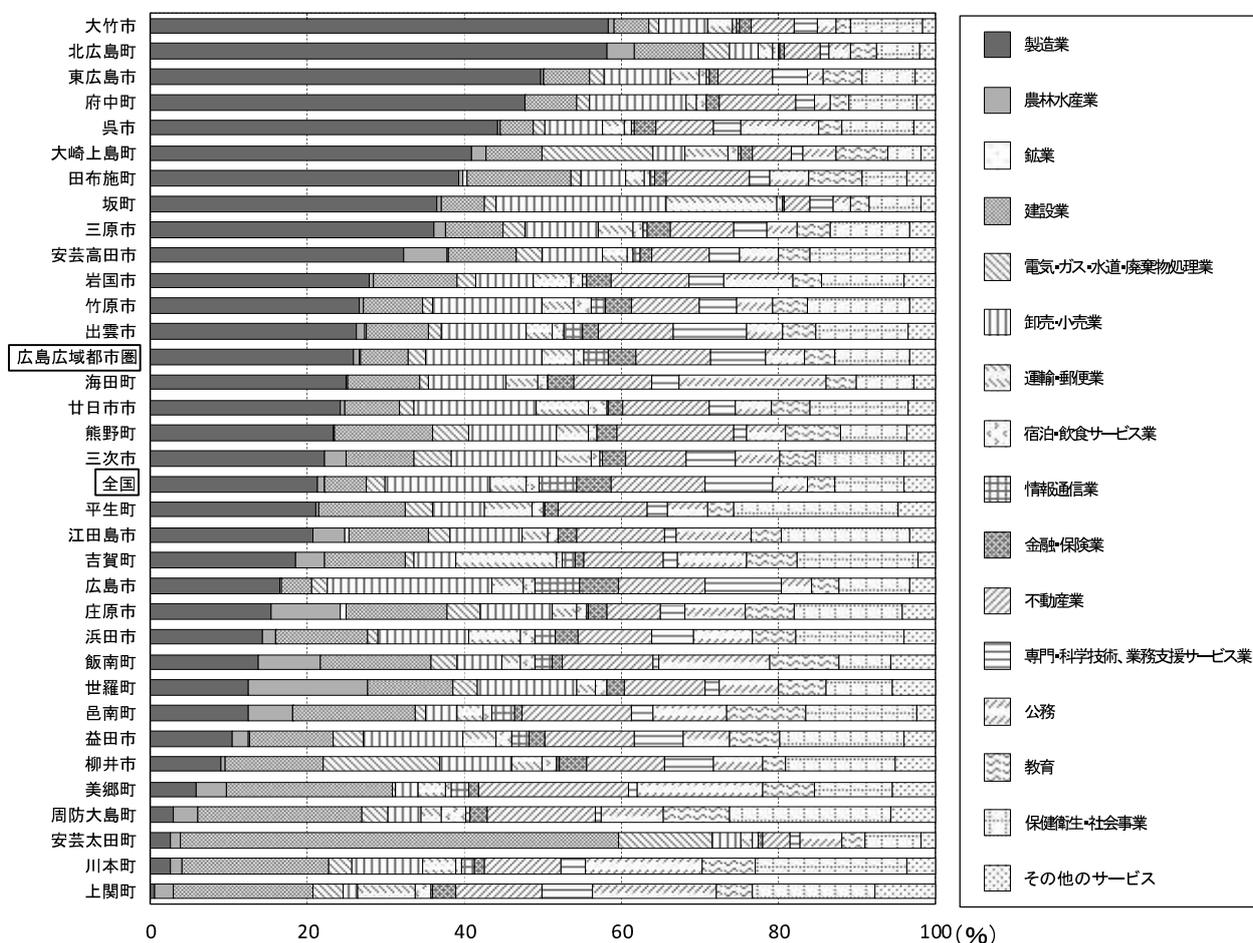
〔図表6 圏域の経済活動別総生産の推移〕



資料：広島県・山口県「令和4年度市町村民経済計算」、島根県「令和4年度市町村民経済計算」

また、経済活動別総生産構成比から市町別の産業構造の特徴をみると、17市町で製造業の構成比が全国を上回っており、製造業の立地に特色を有する市町が多くあります。このうち、大竹市、北広島町、東広島市等で製造業の構成比が特に高くなっています。

〔図表 7 構成市町別の経済活動別総生産構成比（2022年度）〕



※ 経済活動別付加価値の合計（圏域の総生産とは異なる）に対する構成比です。

※ 総生産がマイナスとなっている市町は掲載していません。

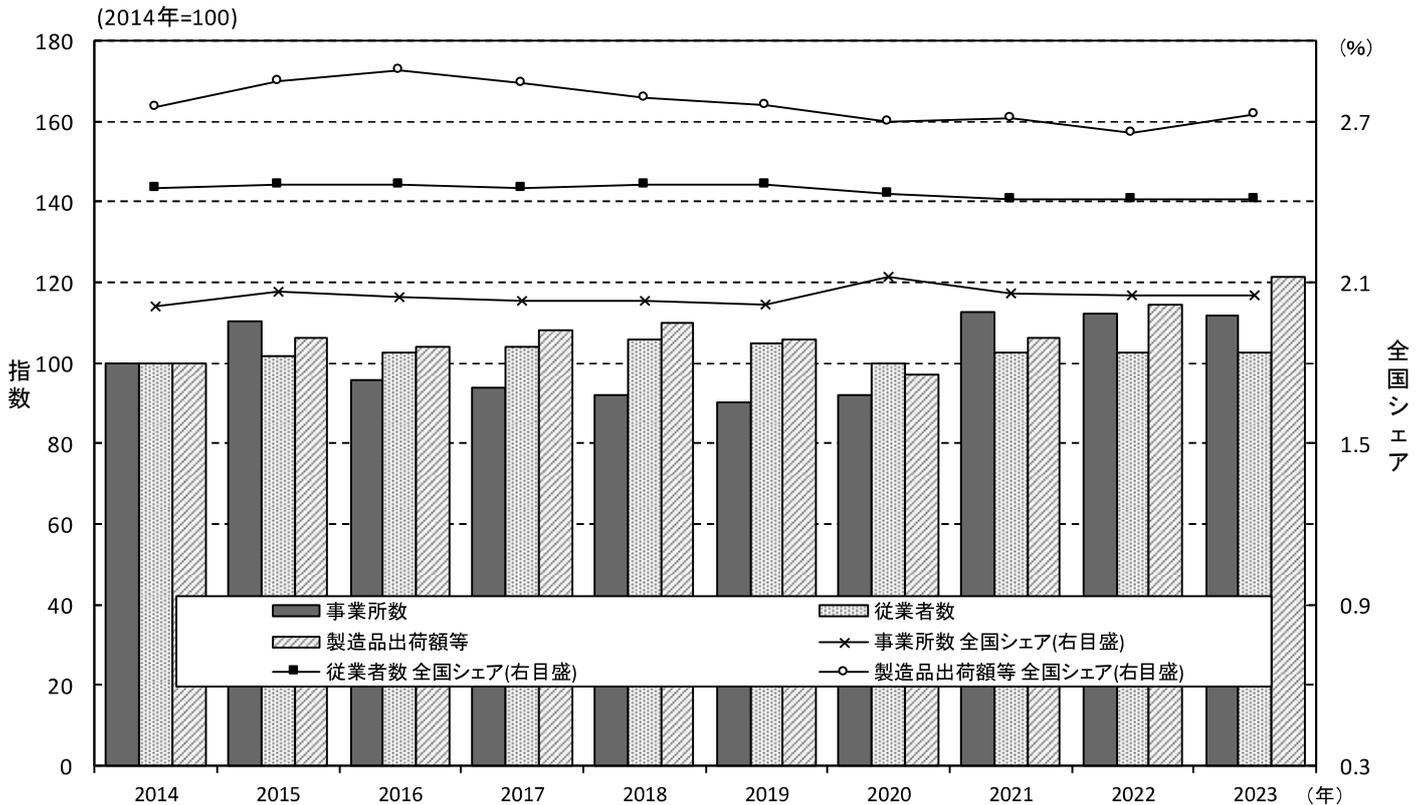
資料：内閣府「令和4年度県民経済計算」、広島県・山口県「令和4年度市町民経済計算」、
島根県「令和4年度市町村民経済計算」

3 工業

自動車を中心とする輸送用機械器具などの加工組立型製造業から、化学、金属製品、鉄鋼などの基礎素材型産業、食料品などの生活関連型製造業まで、広島広域都市圏には、幅広い業種のメーカーが立地しています。

製造業の事業所数は、約4,600所、従業員数は、約18万7千人となっており、製造品出荷額等は、広島市が最も大きく、一方、労働生産性（従業員1人当たりの粗付加価値額）は、坂町が最も高くなっています。

〔図表8 圏域の製造業の事業所数・従業者数・製造品出荷額等の推移〕



※ 事業所数、従業者数と経理事項の調査時点が異なる場合の年次表記については、経理事項の年次に統一しています。

資料：経済産業省・総務省「工業統計調査」「経済構造実態調査」「経済センサス」

〔図表9 構成市町別の製造業の事業所数・従業者数（2024年）〕

	事業所数 (所)	従業者数 (人)	1事業所 当たり 従業者数 (人)		事業所数 (所)	従業者数 (人)	1事業所 当たり 従業者数 (人)
広島市	1,446	54,096	37	大崎上島町	20	505	25
呉市	510	17,304	34	世羅町	39	728	19
竹原市	49	1,701	35	岩国市	177	7,630	43
三原市	228	9,273	41	柳井市	39	1,245	32
三次市	103	3,578	35	周防大島町	17	288	17
庄原市	83	1,822	22	和木町	5	1,250	250
大竹市	50	3,617	72	上関町	3	12	4
東広島市	508	25,202	50	田布施町	45	1,414	31
廿日市市	188	7,347	39	平生町	24	773	32
安芸高田市	97	3,610	37	浜田市	106	2,629	25
江田島市	45	1,050	23	出雲市	299	15,253	51
府中町	34	13,424	395	益田市	85	2,388	28
海田町	76	3,470	46	飯南町	13	222	17
熊野町	103	1,726	17	川本町	8	84	11
坂町	25	445	18	美郷町	7	80	11
安芸太田町	15	222	15	邑南町	27	328	12
北広島町	78	3,490	45	吉賀町	9	457	51
広島広域都市圏				4,561	186,663	41	

資料：経済産業省・総務省「経済構造実態調査」

〔図表10 構成市町別の製造品出荷額等・粗付加価値額（2023年）〕

	製造品出荷額等 (億円)	粗付加価値額 (億円)	1事業所当たり 製造品出荷額等 (億円)	従業者1人当たり 粗付加価値額 (万円)
広島市	35,443	7,816	24.5	1,445
呉市	9,785	4,608	19.2	2,663
竹原市	930	252	19.0	1,480
三原市	4,433	1,479	19.4	1,595
三次市	1,268	421	12.3	1,176
庄原市	515	179	6.2	980
大竹市	2,717	1,188	54.3	3,284
東広島市	11,752	5,949	23.1	2,360
廿日市市	2,168	870	11.5	1,184
安芸高田市	1,358	515	14.0	1,427
江田島市	237	145	5.3	1,380
府中町	9,598	1,377	282.3	1,026
海田町	1,000	310	13.2	892
熊野町	271	108	2.6	624
坂町	1,262	420	50.5	9,435
安芸太田町	34	14	2.2	625
北広島町	1,491	519	19.1	1,487
大崎上島町	361	112	18.0	2,214
世羅町	135	59	3.5	816
岩国市	2,884	994	16.3	1,302
柳井市	321	86	8.2	694
周防大島町	35	11	2.0	396
和木町	5,211	260	1,042.3	2,082
上関町	1	0	0.2	262
田布施町	545	181	12.1	1,280
平生町	356	44	14.8	574
浜田市	752	295	7.1	1,122
出雲市	6,015	2,132	20.1	1,398
益田市	553	198	6.5	829
飯南町	95	27	7.3	1,205
川本町	9	4	1.2	462
美郷町	12	8	1.7	1,001
邑南町	112	41	4.2	1,264
吉賀町	154	56	17.1	1,215
広島広域都市圏	101,812	30,677	22.3	1,643

※ 「製造品出荷額等」とは、1年間（1～12月）における製造品出荷額、加工賃収入額、その他収入額及び製造工程から出たくず及び廃物の出荷額の合計であり、消費税等国内消費税額を含んだ額をいいます。

※ 単位未満は四捨五入したため、総数とその内訳の合計とは必ずしも一致しません。

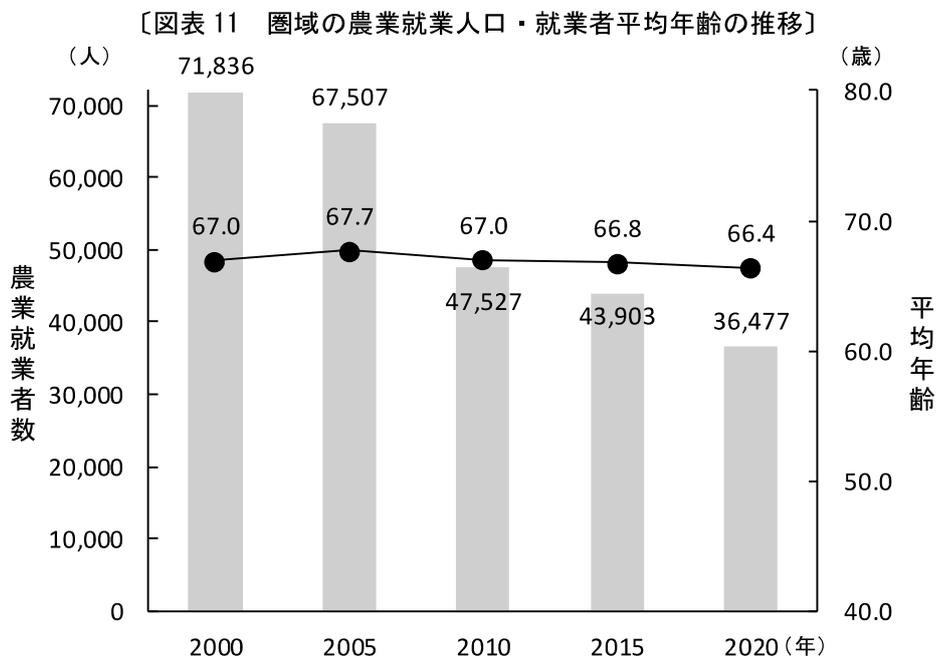
資料：経済産業省・総務省「経済構造実態調査」

4 農林水産業

(1) 農業

就業者数が大きく減少するとともに、高齢化が顕著となっています。

広島広域都市圏全体の総農家数は、約 52,000 戸、農業産出額は、約 1,600 億円となっており、農家一戸当たりの農業産出額は、世羅町が最も多く、庄原市が続いています。



資料：総務省「国勢調査」

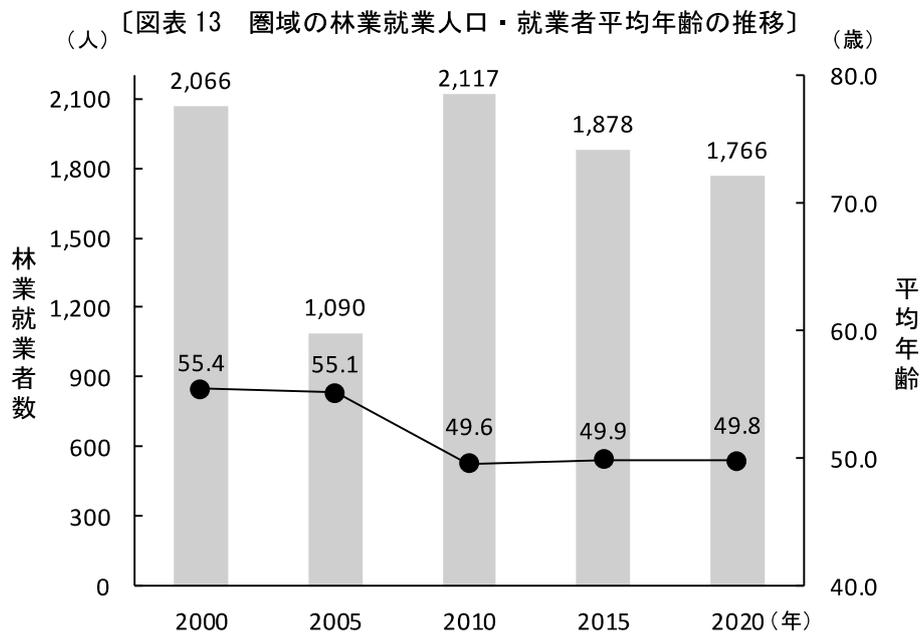
〔図表 12 構成市町別の総農家数（2020年）・産出額（2023年）〕

	総農家数 (戸)	農業産出額 (千万円)	農家一戸 当たり 農業産出額 (万円)		総農家数 (戸)	農業産出額 (千万円)	農家一戸 当たり 農業産出額 (万円)
広島市	5,189	688	133	大崎上島町	375	113	301
呉市	2,241	400	178	世羅町	1,697	1,483	874
竹原市	606	146	241	岩国市	3,310	502	152
三原市	2,821	1,081	383	柳井市	1,150	140	122
三次市	3,238	1,627	502	周防大島町	1,018	158	155
庄原市	3,695	2,816	762	和木町	16	0	0
大竹市	250	9	36	上関町	96	6	63
東広島市	5,314	958	180	田布施町	487	47	97
廿日市市	1,242	156	126	平生町	322	22	68
安芸高田市	2,514	1,223	486	浜田市	2,010	382	190
江田島市	581	97	167	出雲市	5,561	1,322	238
府中町	24	1	42	益田市	1,727	1,026	594
海田町	84	1	12	飯南町	507	267	527
熊野町	448	22	49	川本町	224	27	121
坂町	33	0	0	美郷町	472	68	144
安芸太田町	653	58	89	邑南町	1,405	320	228
北広島町	1,916	833	435	吉賀町	702	200	285
広島広域都市圏					51,928	16,199	312

資料：農林水産省「2020年農林業センサス」、「令和5年市町村別農業産出額（推計）」

(2) 林業

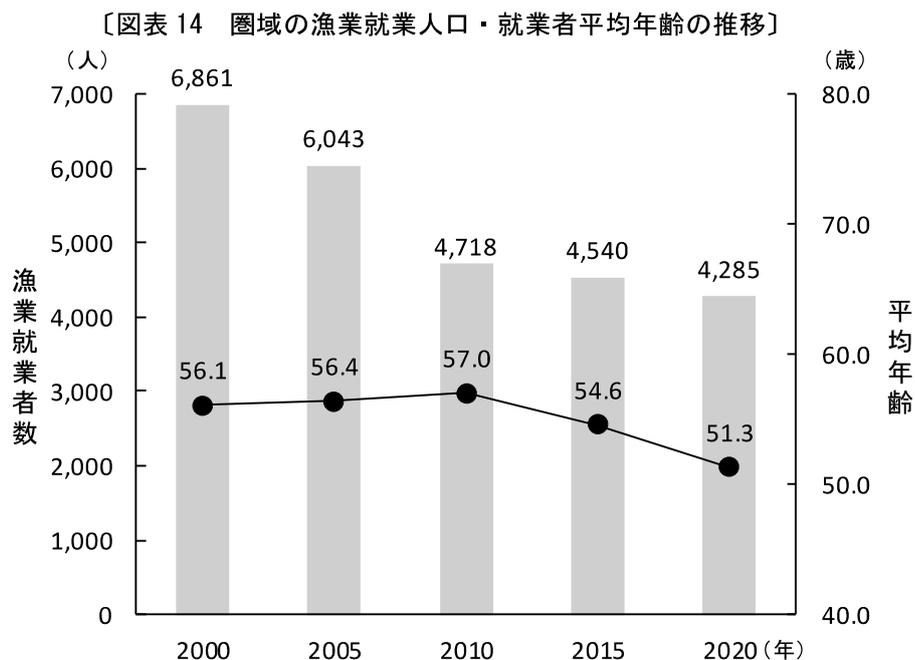
就業者数は、2010年以降減少傾向となっています。また、平均年齢は、2010年以降横ばいで推移しています。



資料：総務省「国勢調査」

(3) 水産業

就業者数は、年々減少しています。また、平均年齢は、2010年までは上昇していたものの、2015年から低下に転じています。



資料：総務省「国勢調査」

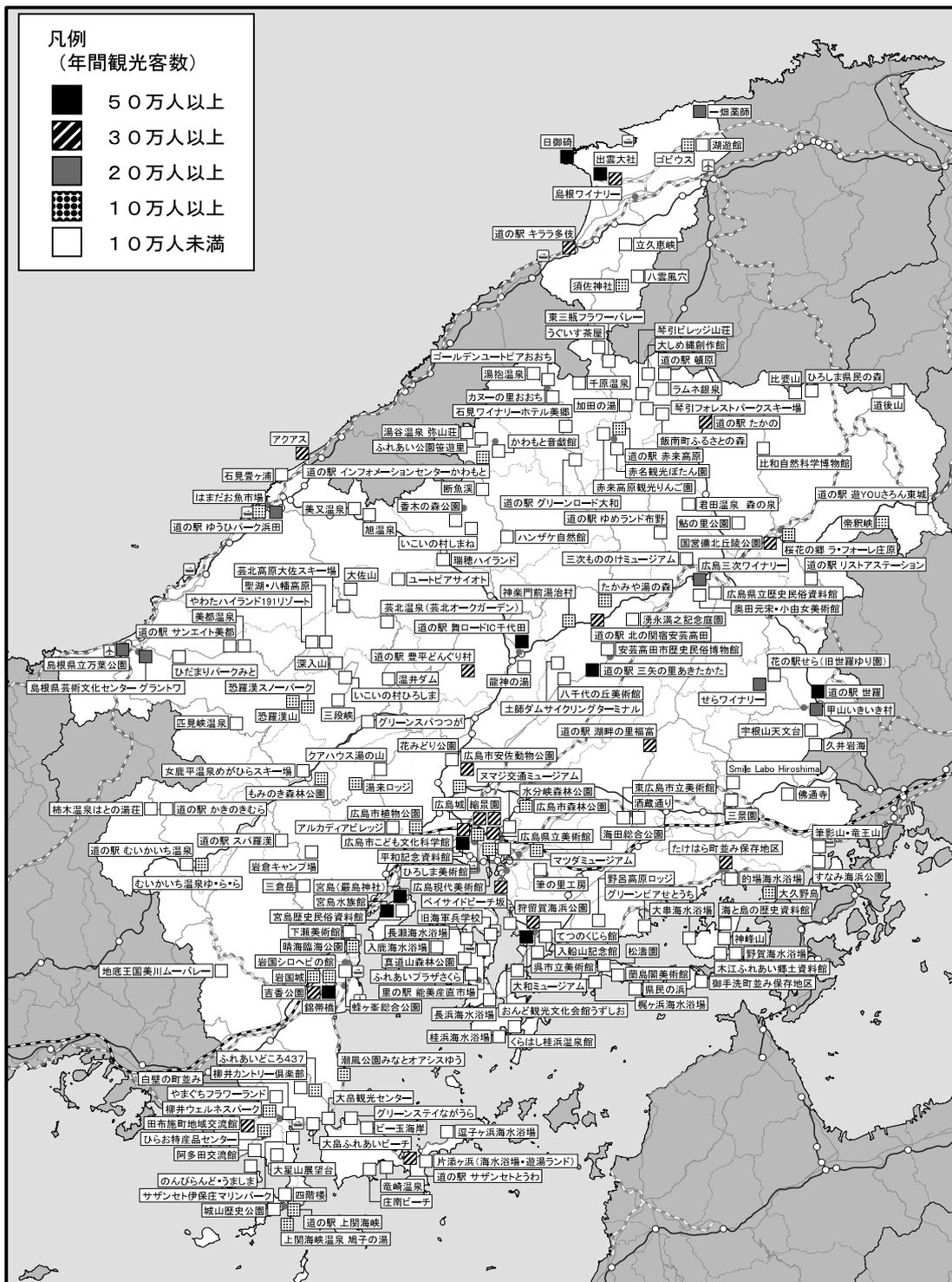
5 観光

(1) 観光資源

広島広域都市圏は、厳島神社（廿日市市）や広島平和記念資料館（広島市）、大和ミュージアム（呉市）、錦帯橋（岩国市）、アクアス（浜田市）、出雲大社（出雲市）など、毎年多くの観光客が訪れる施設等があるほか、多様な文化・スポーツ施設等を有しています。

また、その周辺には、三段峡（安芸太田町）等の自然資源、神楽門前湯治村（安芸高田市）等の伝統芸能資源、さらには、竹原市、柳井市の重要伝統的建造物群保存地区等の歴史資源等を有しています。

〔図表 15 圏域の観光資源の分布〕

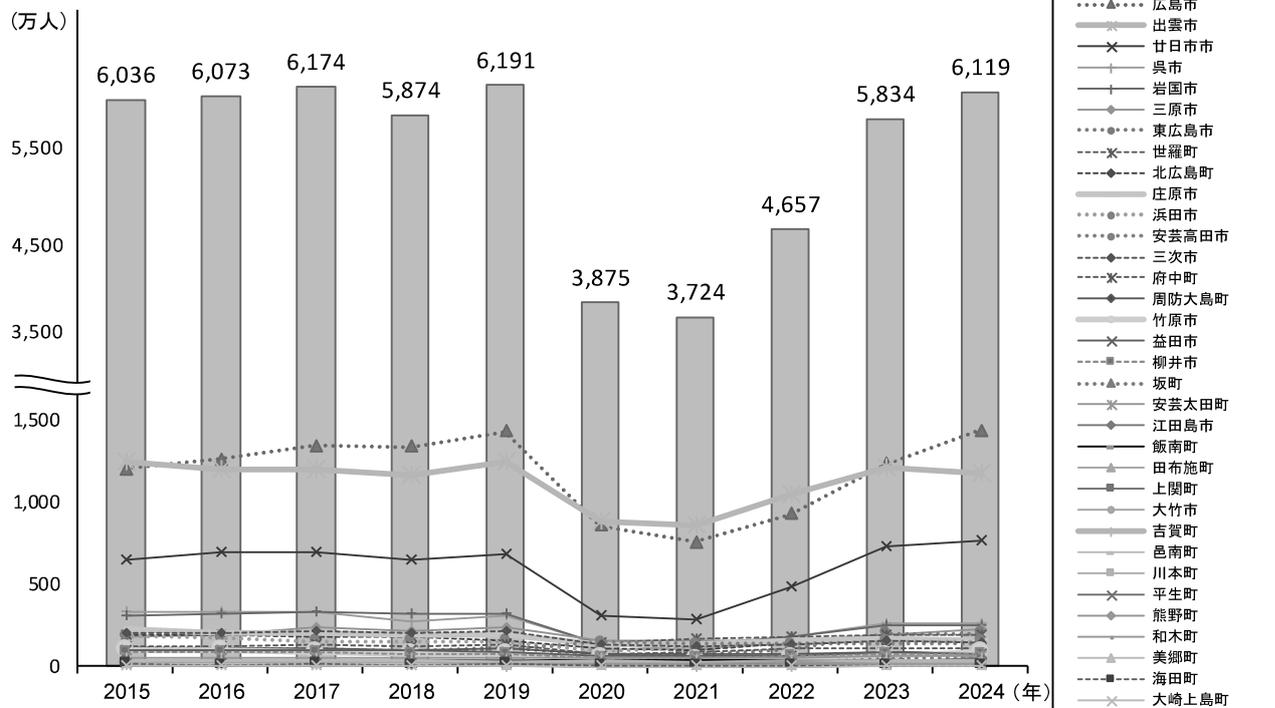


資料：広島県「広島県観光客数の動向」、山口県「山口県の宿泊者及び観光客の動向」、島根県「島根県観光動態調査」、各市町調べ

(2) 観光客数

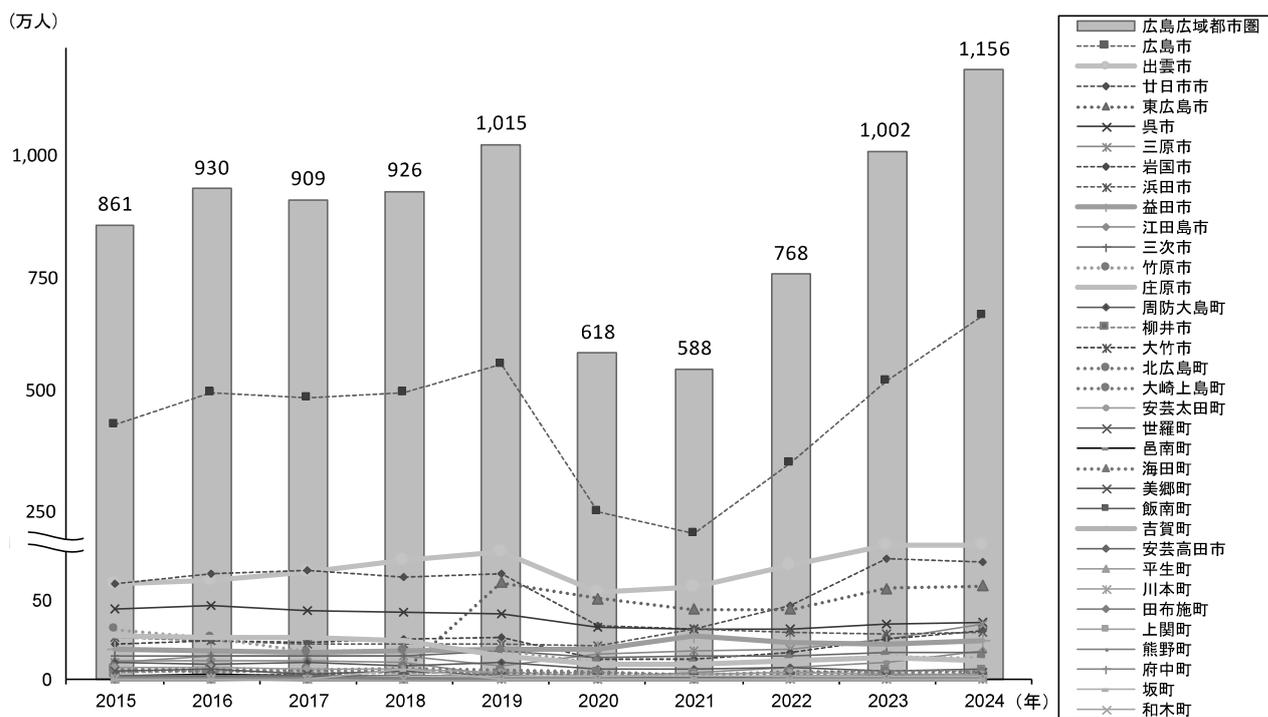
広島広域都市圏の入込観光客数及び宿泊者数は、2019年まで増加傾向にありましたが、2020年から新型コロナウイルス感染症の影響により大幅に減少し、2022年から再び増加に転じています。

〔図表 16 圏域の入込観光客数の推移〕



資料：広島県「広島県観光客数の動向」、山口県「山口県の宿泊者及び観光客の動向」、島根県「島根県観光動態調査」

〔図表 17 圏域の宿泊者数の推移〕

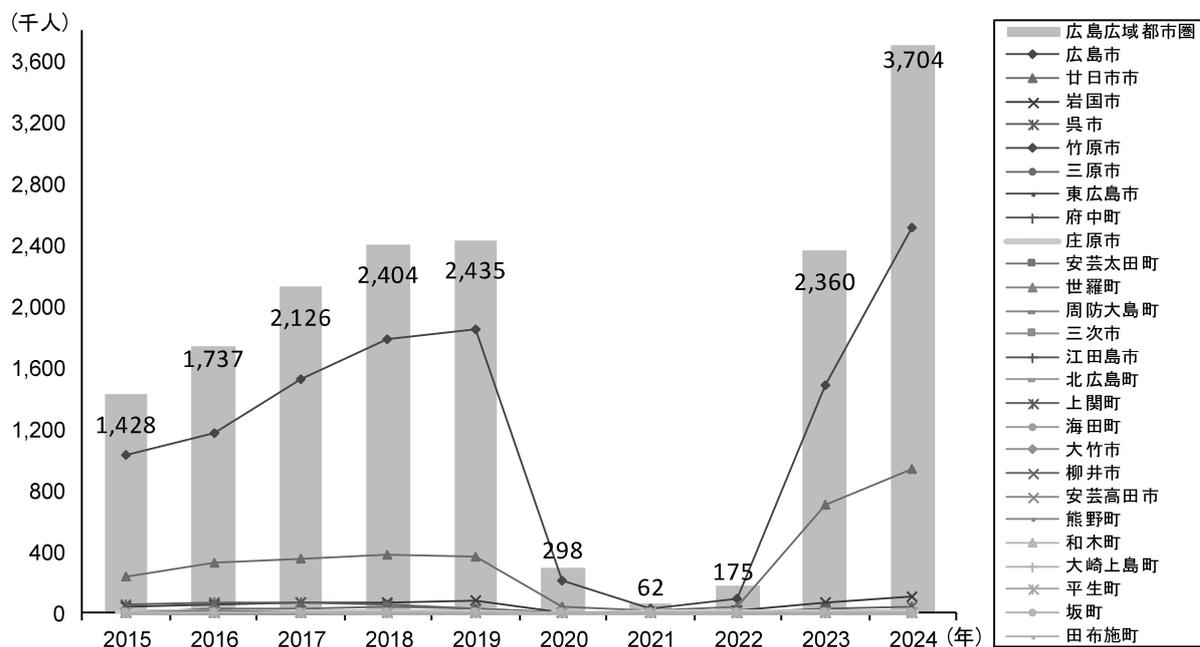


資料：広島県「広島県観光客数の動向」、山口県各市町調べ、島根県「島根県観光動態調査」

(3) 外国人観光客

外国人観光客数は、2019年まで大きく増加していましたが、2020年から新型コロナウイルス感染症の影響により大幅に減少し、2022年から再び増加に転じています。

〔図表 18 圏域の外国人観光客数の推移〕

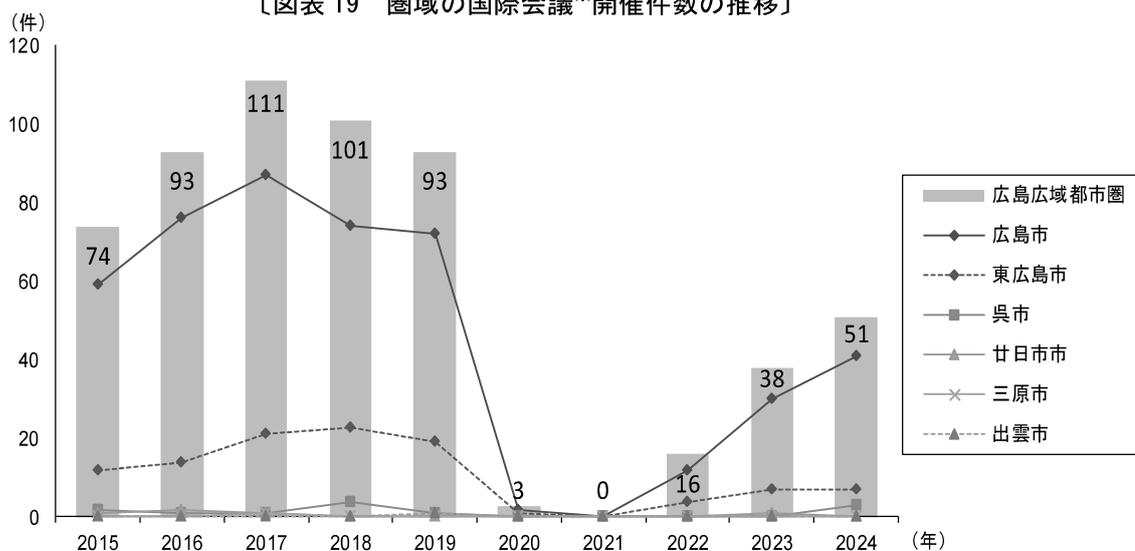


※ 島根県内の市町は数値が公表されていないため、広島広域都市圏の数値には含まれていません。
資料：広島県「広島県観光客数の動向」、山口県「山口県の宿泊者及び観光客の動向」

(4) 国際会議

広島広域都市圏で開催される国際会議件数は、2017年まで増加傾向にありましたが、2020年から新型コロナウイルス感染症の影響により大幅に減少し、2022年から再び増加に転じています。

〔図表 19 圏域の国際会議*開催件数の推移〕



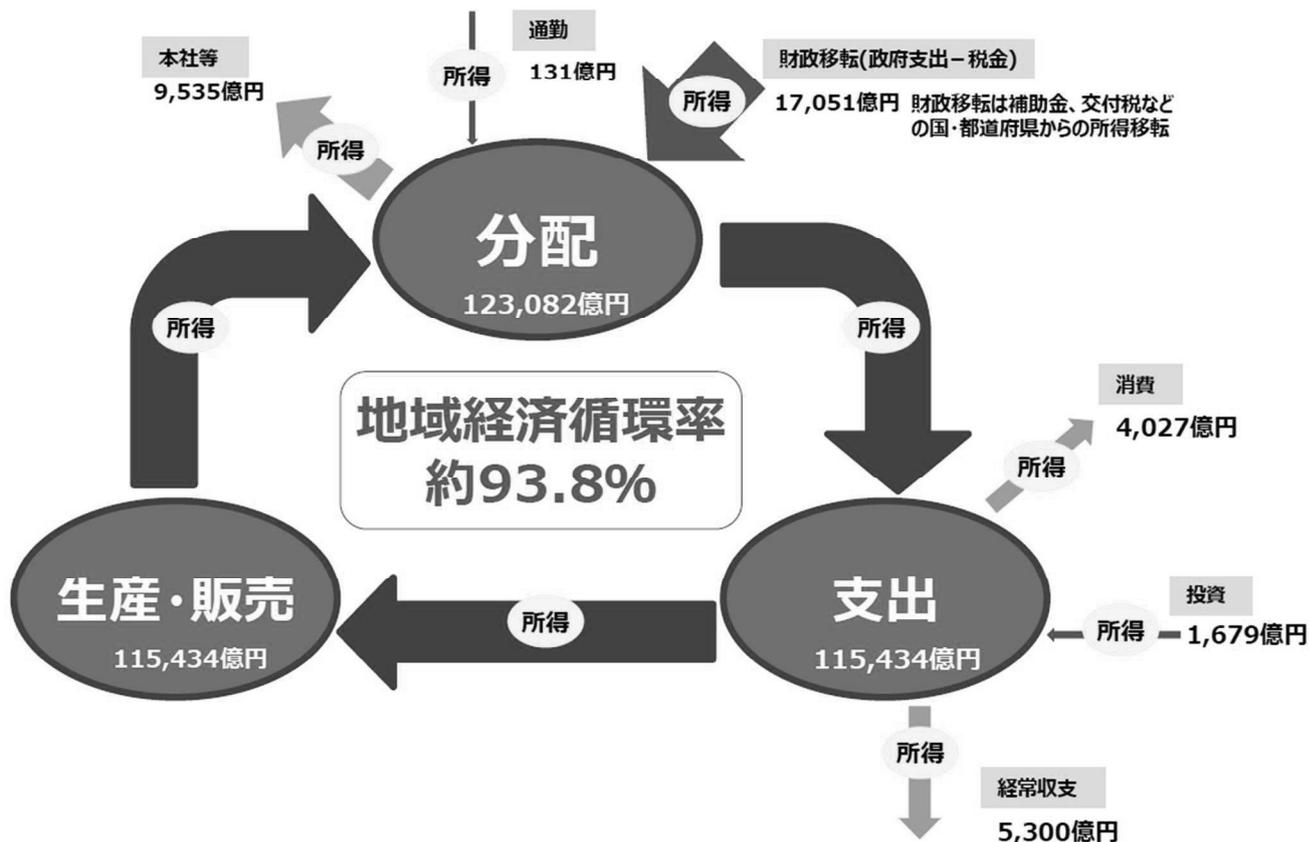
※ 国際会議とは、次の各項目を全て満たすものをいいます。
 ・主催者：国際機関・国際団体（各国支部を含む。）又は国家機関・国内団体（民間企業を除く。）
 ・参加者総数：50名以上
 ・参加国：日本を含む3か国以上
 ・開催期間：1日以上

※ 1つの国際会議が複数の市にまたがって開催された場合、開催件数は各市で1件ずつ計上しています。
資料：日本政府観光局(JNTO)「国際会議統計」

6 経済循環

環境省・株式会社価値総合研究所の「地域経済循環分析（2022年版）」によると、広島広域都市圏の地域経済循環率は、約93.8%（生産・販売115,434億円÷分配123,082億円）となっており、圏域内の住民や企業に分配された所得が、圏域外での消費等により、7,648億円流出しています。

〔図表 20 圏域の所得循環構造（2022年）〕



資料：環境省・株式会社価値総合研究所「地域経済循環分析（2022年版）」

Ⅲ 高次都市機能の集積状況

1 医療

救急搬送人員数及びそれに占める高齢者の割合が年々増加する状況にあるなど、超高齢社会の到来に伴い、今後、医療需要は更に高まっていくとともに、救急要請をためらい症状が重症化する患者も潜在的にあるものと推測されます。

また、医療従事者の不足により、二次救急に係る病院群輪番制の維持が困難な市町があり、広島市等の医療機関がその機能を補完している状況が生じています。

圏域の住民が安心して地域で生活できるよう、疾病構造の変化や医療の高度化・複雑化などに対応した、質の高い医療サービスの安定的な提供が求められています。

〔図表 21 構成市町別の医療施設数・医師数（2024 年）〕

二次保健医療圏	市町名	医療施設			医師	
		病院数 (一般病院数) ※1	一般診療所数 ※2	人口千人 当たりの 医療施設数	医師数	人口千人 当たりの 医師数
広島	広島市	73	1,216	1.1	4,032	3.4
	安芸高田市	1	27	1.1	58	2.2
	府中町	1	40	0.8	131	2.5
	海田町	2	33	1.1	41	1.3
	熊野町	-	15	0.6	17	0.7
	坂町	1	10	0.9	41	3.3
	安芸太田町	1	4	0.9	15	2.8
	北広島町	3	13	0.9	30	1.8
広島西	大竹市	3	25	1.1	96	3.8
	廿日市市	9	93	0.9	326	2.8
呉	呉市	21	204	1.1	718	3.6
	江田島市	3	18	1.0	39	1.9
広島中央	竹原市	3	20	1.0	43	1.9
	東広島市	13	133	0.8	415	2.2
	大崎上島町	-	11	1.6	6	0.9
尾三※3	三原市	7	61	0.8	197	2.3
	世羅町	1	8	0.6	28	1.9
備北	三次市	4	53	1.2	163	3.4
	庄原市	5	34	1.3	74	2.4
岩国	岩国市	15	114	1.0	308	2.5
	和木町	-	5	0.9	3	0.5
柳井	柳井市	3	33	1.2	101	3.5
	周防大島町	2	14	1.2	30	2.2
	上関町	-	6	2.7	1	0.5
	田布施町	-	6	0.4	8	0.6
	平生町	1	8	0.8	23	2.1
雲南※4	飯南町	1	7	1.8	11	2.5
	出雲市	9	160	1.0	865	5.0
大田※5	川本町	1	2	1.0	10	3.4
	美郷町	-	8	2.0	3	0.7
	邑南町	1	17	1.9	22	2.3
浜田※6	浜田市	3	58	1.3	171	3.5
益田※7	益田市	2	47	1.1	129	3.0
	吉賀町	1	7	1.4	11	2.0
広島広域都市圏		190	2,510	1.0	8,166	3.1

※1 一般病院とは、精神科病院及び結核療養所以外の病院をいいます。

※2 一般診療所とは、医師又は歯科医師が医業又は歯科医業を行う場所（歯科医業のみを行う場所を除く。）であって、患者の入院施設を有しないもの又は患者 19 人以下の入院施設を有するものをいいます。

※3 尾道市は本圏域外のため、同市所在の医療施設等を除きます。

※4 雲南市及び奥出雲町は本圏域外のため、同市町在住の医療施設等を除きます。

※5 大田市は本圏域外のため、同市所在の医療施設等を除きます。

※6 江津市は本圏域外のため、同市所在の医療施設等を除きます。

※7 津和野町は本圏域外のため、同町所在の医療機関を除きます。

資料：厚生労働省「令和 6 年医療施設（動態）調査」「令和 6 年医師・歯科医師・薬剤師統計」、総務省「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数」

[図表 22 圏域の救急医療体制 (2025年)]

二次保健医療圏	市(区)町	初期救急医療機関		二次救急医療機関	三次救急医療機関
		休日夜間急患センター等	在宅当番医制		
広島県					
広島西	大竹市	○大竹市休日診療所 ○廿日市休日夜間急患センター	大竹市医師会 佐伯地区医師会	(病院群輪番制参加施設) ○広島総合病院 ○広島西医療センター (救急告示病院・診療所) 2医療機関	[地域救命救急センター] ○広島総合病院
	廿日市市				
広島	広島市中・東・南・西・佐伯区		広島市医師会	(病院群輪番制参加施設) ○舟入市民病院 ○荒木脳神経外科病院 ○一ノ瀬病院 ○いまだ病院 ○太田川病院 ○加川整形外科病院 ○梶川病院	[救命救急センター] ○広島市民病院 ○県立広島病院 ○呉医療センター
	広島市安芸区	○千田町夜間急病センター ○広島市民病院	安芸地区医師会	○広島記念病院 ○シムラ病院 ○中電病院 ○広島赤十字・原爆病院 ○広島市民病院 ○土谷総合病院 ○浜脇整形外科病院 ○吉島病院 ○県立二葉の里病院 ○広島厚生病院 ○マツダ病院	
	府中町	○舟入市民病院 ○安芸市民病院			
	海田町	○広島口腔保健センター		○五日市記念病院 ○安芸市民病院 ○一陽会原田病院 ○ヒロシマ平松病院 ○県立広島病院 ○横殿順記念病院 (救急告示病院・診療所) 40医療機関	
	熊野町				
	坂町				
	広島市安佐南・安佐北区		安佐医師会	(病院群輪番制参加施設) ○北部医療センター安佐市民病院 ○広島共立病院 ○野村病院 ○サカ緑井病院 ○日比野病院 ○長久堂野村病院 ○山崎整形外科内科クリニック ○高陽ニュータウン病院	
	安芸太田町	○可部夜間急病センター ○高田地区休日夜間救急診療所	山県郡医師会 安芸高田市医師会	○広島心臓血管病院 ○メリィホスピタル (救急告示病院・診療所) 18医療機関	
北広島町					
安芸高田市					
呉	呉市	○休日急患センター(内科夜間・小児夜間救急センター含む) ○呉口腔保健センター	呉市医師会 安芸地区医師会 安芸地区医師会 佐伯地区医師会	(病院群輪番制参加施設) ○呉共済病院 ○済生会呉病院 ○中国労災病院 ○呉医療センター (救急告示病院・診療所) 13医療機関	[高度救命救急センター] ○広島大学病院
	江田島市				
広島中央	東広島市	○東広島市休日診療所(歯科診療含む)	東広島地区医師会 賀茂東部医師会 竹原地区医師会	(病院群輪番制参加施設) *東広島市安芸津町を除く。 ○西条中央病院 ○本永病院 ○東広島医療センター ○井野口病院 (救急告示病院・診療所) 8医療機関	[地域救命救急センター] ○北部医療センター安佐市民病院
	竹原市	○竹原市休日診療所	竹原地区医師会	(病院群輪番制参加施設) *東広島市安芸津町を含む。 ○県立安芸津病院 ○安田病院 ○馬場病院 (救急告示病院・診療所) 4医療機関	
	大崎上島町		豊田郡医師会		
尾三※1	三原市	○三原市医師会休日夜間急患診療所	三原市医師会 世羅郡医師会	(病院群輪番制参加施設) ○興生総合病院 ○三原城町病院 ○三原赤十字病院 (救急告示病院・診療所) 5医療機関	
	世羅町		世羅郡医師会	(病院群輪番制参加施設) ○公立世羅中央病院 (救急告示病院・診療所) 1医療機関	
備北	三次市	○三次市休日夜間急患センター		(病院群輪番制参加施設) ○市立三次中央病院 (救急告示病院・診療所) 3医療機関	
	庄原市	○庄原市休日診療センター	庄原市医師会	(病院群輪番制参加施設) ○庄原赤十字病院 ○庄原市立西城市民病院 (救急告示病院・診療所) 2医療機関	
山口県					
岩国	岩国市	○岩国市医療センター医師会病院救急センター	岩国市医師会	(病院群輪番制参加施設) ○岩国医療センター ○岩国市医療センター医師会病院 (救急告示病院・診療所) 4医療機関	[救命救急センター] ○岩国医療センター
	和木町				
柳井	柳井市			(病院群輪番制参加施設) ○周東総合病院 (救急告示病院・診療所) 3医療機関	
	上関町	○休日夜間応急診療所			
	田布施町				
	平生町				
周防大島町		大島郡医師会			
島根県					
雲南※2	飯南町	○飯南病院		(救急告示病院・診療所) 1医療機関	
出雲	出雲市	○出雲休日・夜間診療所		(救急告示病院・診療所) 5医療機関	[救命救急センター] ○島根大学医学部附属病院 ○浜田医療センター
大田※3	川本町			(病院群輪番制参加施設) ○公立邑智病院 (救急告示病院・診療所) 1医療機関	[高度救命救急センター] ○島根県立中央病院
	美郷町 邑南町	○公立邑智病院	邑智郡医師会		
浜田※4	浜田市	○浜田市休日応急診療所		(病院群輪番制参加施設) ○浜田医療センター (救急告示病院・診療所) 1医療機関	
益田※5	益田市		益田市医師会	(病院群輪番制参加施設) ○益田赤十字病院 ○益田地域医療センター医師会病院 (救急告示病院・診療所) 2医療機関	
	吉賀町	○益田市休日応急診療所			

- ※1 尾道市は本圏域外のため、同市所在の医療機関を除きます。
- ※2 雲南市及び奥出雲町は本圏域外のため、同市町所在の医療機関を除きます。
- ※3 大田市は本圏域外のため、同市所在の医療機関を除きます。
- ※4 江津市は本圏域外のため、同市所在の医療機関を除きます。
- ※5 津和野町は本圏域外のため、同町所在の医療機関を除きます。

資料：各市町調べ(2025年4月現在)

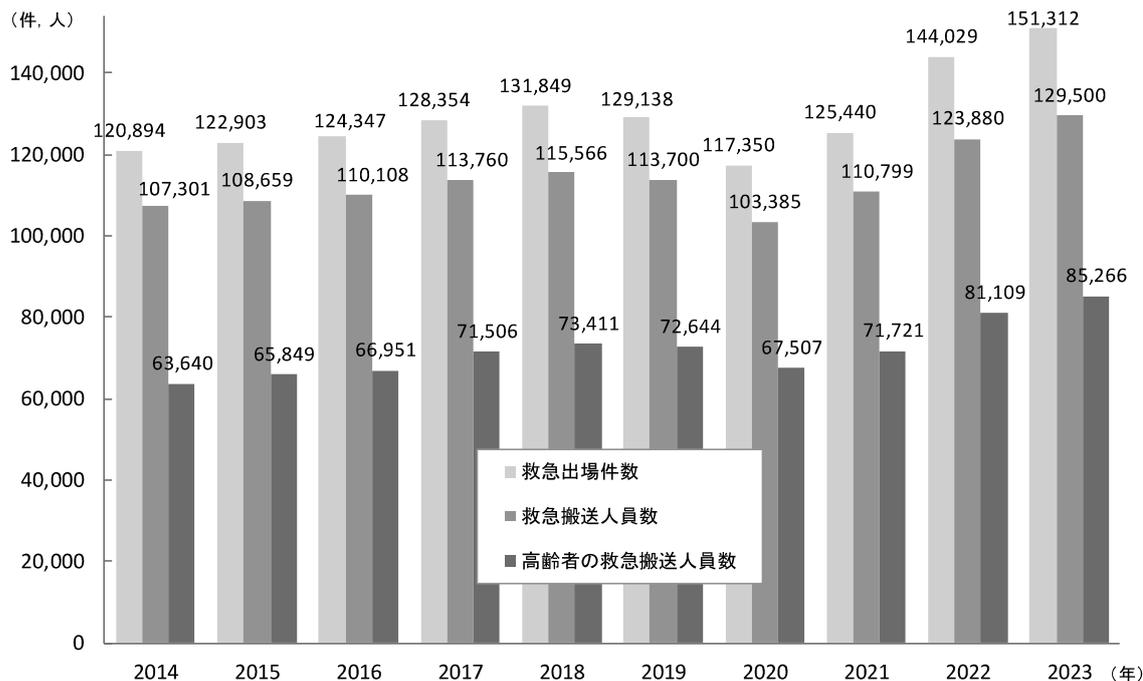
[図表 23 圏域の拠点病院等の状況 (2025 年)]

二次保健医療圏	圏域内市町	医療機関	小児救急医療拠点病院 (△は二次救急輪番)	周産期母子医療センター (○は地域、◎は総合)	がん診療連携拠点病院等 (○は国、△は県が指定)	災害拠点病院 (◎は基幹災害拠点病院)	へき地医療拠点病院	
広島県								
広島	広島市 安芸高田市 府中町 海田町 熊野町 坂町 安芸太田町 北広島町	広島市民病院		◎	○	○		
		広島大学病院		○	○	○		
		広島赤十字・原爆病院				○	○	
		県立広島病院		◎	○	◎	○	
		北部医療センター				○	○	○
		安佐市民病院						○
		吉田総合病院						○
		安芸太田病院						○
		舟入市民病院	○					
		土谷総合病院		○				
広島共立病院					○			
広島西	大竹市 廿日市市	広島西医療センター				○	○	
		広島総合病院			○	○	○	
呉	呉市 江田島市	中国労災病院	△	○		○		
		呉共済病院			△	○		
		呉医療センター	△	○	○	○		
広島中央	竹原市 東広島市 大崎上島町	東広島医療センター		○	○	○		
尾三	三原市 世羅町 (尾道市※1)	興生総合病院				○		
		三原赤十字病院				○		
		公立世羅中央病院					○	
備北	三次市 庄原市	市立三次中央病院	○	○	○	○	○	
		庄原赤十字病院	△			○	○	
		庄原市立西城市民病院					○	
山口県								
岩国	岩国市 和木町	岩国医療センター	○	○	○	○	○	
		岩国市医療センター 医師会病院				○		
柳井	柳井市 周防大島町 上関町 田布施町 平生町	周東総合病院			○	○	○	
島根県								
雲南	飯南町 (雲南市、奥出雲町※2)	飯南病院					○	
出雲	出雲市	島根県立中央病院	△	○	○	◎	○	
		島根大学医学部附属病院	○	◎	○	○	○	
		出雲市立総合医療センター	△				○	
大田	美郷町 邑南町 川本町 (大田市※3)	公立邑智病院					○	
		加藤病院					○	
浜田	浜田市 (江津市※4)	浜田医療センター			○	○	○	
益田	益田市 吉賀町 (津和野町※5)	益田赤十字病院		○	△	○	○	
		益田地域医療センター 医師会病院					○	

- ※1 尾道市は本圏域外のため、同市所在の医療機関を除きます。
- ※2 雲南市及び奥出雲町は本圏域外のため、同市町所在の医療機関を除きます。
- ※3 大田市は本圏域外のため、同市所在の医療機関を除きます。
- ※4 江津市は本圏域外のため、同市所在の医療機関を除きます。
- ※5 津和野町は本圏域外のため、同町所在の医療機関を除きます。

資料：各市町調べ (2025 年 4 月現在)

〔図表 24 圏域の救急出場件数及び救急搬送人員数の推移〕



資料：広島県・山口県「消防防災年報」、田布施町・島根県各市町調べ

〔図表 25 圏域の救急業務の実施体制及び救急出場件数・救急搬送人員数（2023年）〕

		(単位：件、人)		
消防本部	委託市町	救急出場件数	救急搬送人員数	高齢者の救急搬送人員数
呉市	—	12,083	10,080	7,496
三原市	世羅町	6,006	5,378	3,866
大竹市	—	1,713	1,432	1,017
東広島市	竹原市、大崎上島町	11,742	10,258	5,975
廿日市市	吉和地区を除く。	6,378	5,427	3,431
安芸高田市	—	1,642	1,555	1,160
江田島市	—	1,730	1,625	1,276
府中町	—	2,703	2,309	1,412
北広島町	—	1,035	941	653
浜田市	—	3,268	2,987	2,282
出雲市	—	7,791	7,266	4,987
一部事務組合・広域連合		救急出場件数	救急搬送人員数	高齢者の救急搬送人員数
組合構成市町				
備北地区消防組合	三次市、庄原市	4,556	4,321	3,289
柳井地区広域消防組合	柳井市、周防大島町、上関町、平生町	4,029	3,496	2,732
光地区消防組合	田布施町（光市、周南市※1）	652	560	416
岩国地区消防組合	岩国市、和木町	8,253	7,115	5,129
益田地区広域市町村圏事務組合	益田市、吉賀町（津和野町※2）	3,341	3,164	2,488
江津邑智消防組合	川本町、美郷町、邑南町（江津市※3）	1,279	1,236	993
雲南広域連合	飯南町（雲南市、奥出雲町※4）	293	285	195
広島広域都市圏		151,312	129,500	85,266

※1 光市及び周南市は本圏域外のため、田布施町の数値のみ掲載しています。
 ※2 津和野町は本圏域外のため、益田市及び吉賀町の数値のみ掲載しています。
 ※3 江津市は本圏域外のため、川本町、美郷町及び邑南町の合計値のみ掲載しています。
 ※4 雲南市及び奥出雲町は本圏域外のため、飯南町の数値のみ掲載しています。

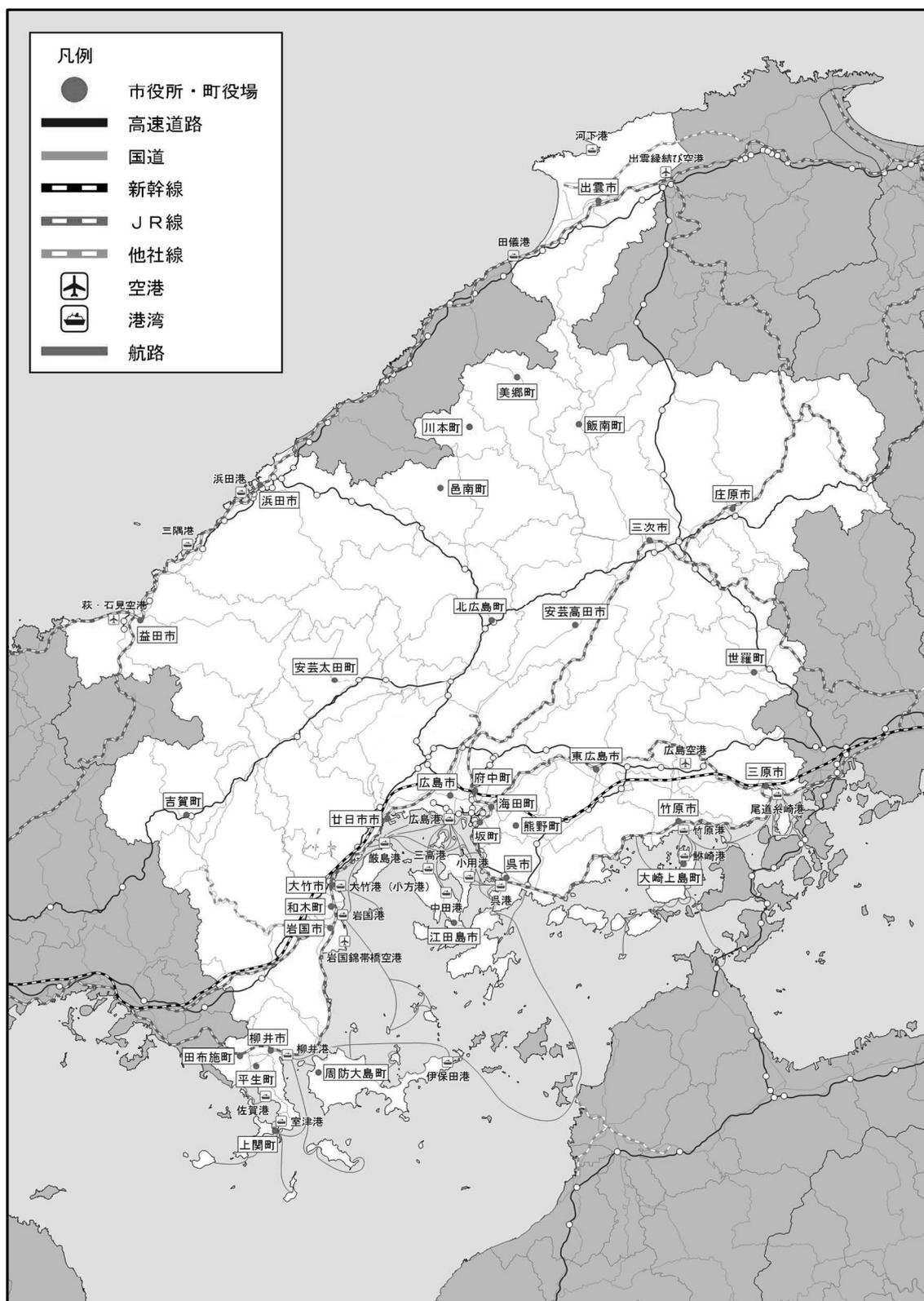
資料：広島県・山口県「消防防災年報」、田布施町・島根県各市町調べ

2 広域的な公共交通網等

活力ある圏域を形成するためには、地域の資源を圏域全体で活用していくことが重要であり、医療機関や教育施設などが利用しやすい環境を整えるとともに、圏域にわたるヒト・モノ・カネ・情報の循環を生み出す必要があります。

鉄道、航路を始めとする公共交通や高速道路などによる圏域内の多様な広域交通網の構築に向け、圏域内の市町と連携しながら公共交通網等の充実・強化を図る取組が求められています。

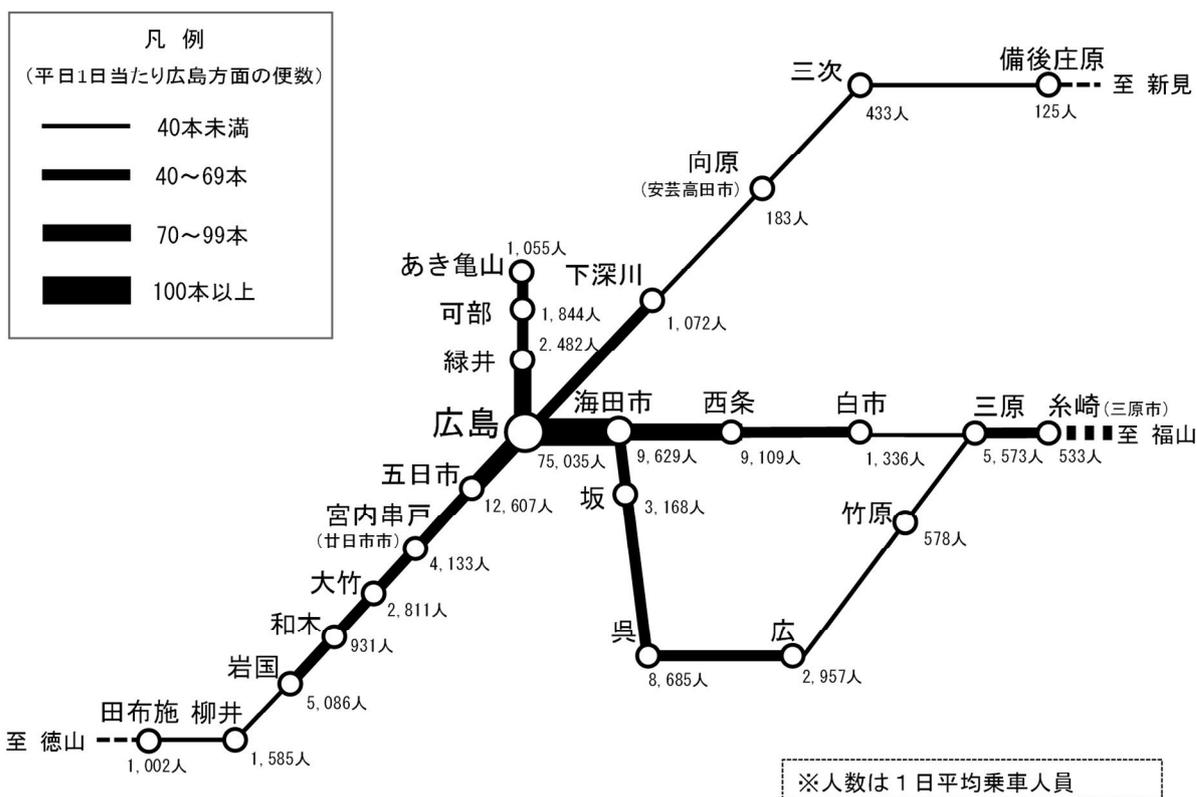
〔図表 26 圏域の交通ネットワーク〕



(1) 鉄軌道

広島広域都市圏には、JRや広電宮島線、錦川鉄道、一畑電車、アストラムライン、路面電車といった鉄軌道系の公共交通が整備されています。特に、JRの広島駅～岩国駅（岩国市）間や広島駅～白市駅（東広島市）間、広島駅～広駅（呉市）間、広電宮島線の全区間では多頻度運行が行われておりサービスレベルが高くなっています。

〔図表 27 圏域の鉄道ネットワーク・JR主要駅別 1日平均乗車人員数（2024 年度）〕



資料：広島市道路交通局調べ

〔図表 28 圏域の交通機関別 1日平均乗車人員数（2024 年度）〕

(単位：人)	
交通機関	1日平均乗車人員数
広島電鉄 市内線（路面電車）	86,895
アストラムライン	65,683
広島電鉄 宮島線	30,421
一畑電車（※）	3,794
錦川鉄道 錦川清流線	350

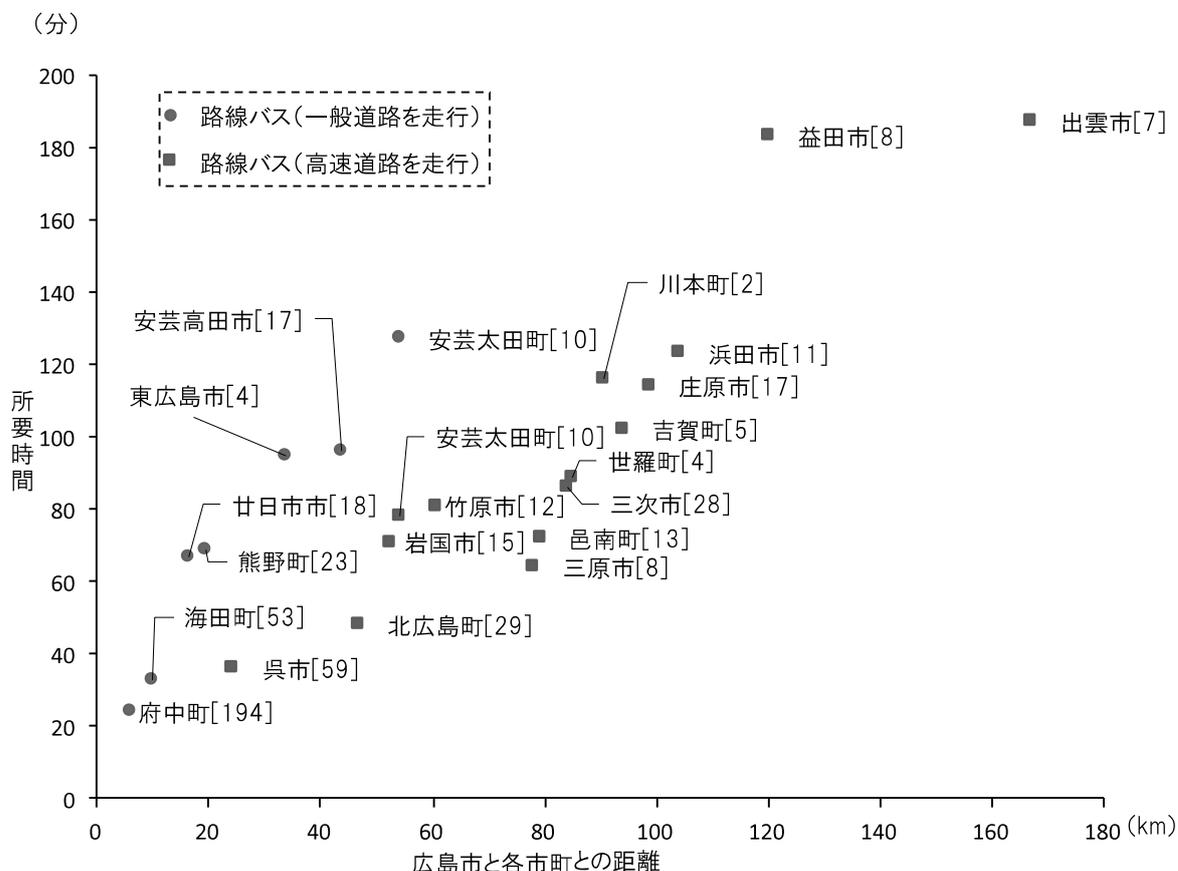
※ 一畑電車には、本圏域外の松江市の数値が含まれています。

資料：広島市道路交通局・岩国市・出雲市調べ

(2) 路線バス

広島広域都市圏では、バスも都市間交通の重要な役割を担っています。特に、高速バスは広島市を中心に多くの市町へ運行しており、重要な広域移動手段となっています。

〔図表 29 広島市と構成市町間の路線バスによる所要時間及び路線バスの便数（2025年12月現在）〕



- ※ ■ は、路線バスのうち高速道路を走行するものです。
- ※ 市町間の距離は、各市町中心部（市役所、町役場周辺）から広島市中心部（広島市役所、広島バスセンター、広島県庁）までの運行距離としています。
- ※ []内は、各市町中心部から広島市中心部への路線バスの便数です。ただし、三原市は三原久井 IC まで、廿日市市は四季が丘・阿品台まで、北広島町は千代田 IC まで、世羅町は甲山営業所まで、邑南町は瑞穂 IC・田所まで、吉賀町は六日市までの便数です。

資料：各社ホームページ掲載の時刻表

(3) 航路

江田島市や大崎上島町といった島しょ部の自治体や、宮島（廿日市市）や阿多田島（大竹市）、平郡島（柳井市）などにおいては、日常の生活交通として、航路が重要な役割を担っています。

〔図表 30 圏域の主要港湾別主な行先・船舶乗降人員数（2024年）〕

港湾	所在地	主な行先（圏域内）	（単位：人）
			船舶乗降人員数※1
広島港	広島市	江田島、能美島（江田島市）、呉（至松山）、宮島（廿日市市）	1,757,246
呉港	呉市	広島（自松山）、江田島	534,621
竹原港	竹原市	大崎上島、契島（大崎上島町）、大崎下島（呉市）	570,732
尾道糸崎港 （三原内港）	三原市 （尾道市・福山市※2）	佐木島（三原市）	399,689
大竹港（小方港）	大竹市	阿多田島（大竹市）	60,031
厳島港	廿日市市	宮島⇄宮島口、広島	10,030,013
小用港	江田島市	広島、呉	1,123,696
中田港	江田島市	広島	486,417
鮎崎港	大崎上島町	竹原、大崎下島	556,015
岩国港	岩国市	黒島・端島・柱島（岩国市）	11,984
柳井港	柳井市	屋代島（周防大島町/至松山）、平郡島（柳井市）、祝島（上関町）	108,584
伊保田港	周防大島町	柳井（至松山）	11,267
室津港	上関町	柳井、祝島・八島（上関町）	21,380
佐賀港 ※3	平生町	馬島（田布施町）、佐合島（平生町）	17,450

※1 船舶乗降人員数は、港湾区域全体の数値です。

※2 尾道糸崎港は3市にまたがっています。

※3 佐賀港の船舶乗降人員数は佐賀港（平生町）及び尾津港（田布施町）を合わせた数値です。

資料：国土交通省「港湾統計（年報）」、田布施町・平生町調べ

(4) 空港

圏域内には、広島空港、岩国錦帯橋空港、出雲縁結び空港及び萩・石見空港があり、国内線及び国際線の定期便又はチャーター便により国内外の各都市を結び、圏域外との交通を担っています。

〔図表 31 圏域の空港別搭乗者数（2024 年度）〕

			（単位：人）	
空港	路線	搭乗者数	搭乗者数（計）	
広島空港	国内 路線	東京（羽田）	1,951,662	2,502,919
		東京（成田）	96,841	
		札幌（新千歳）	191,765	
		仙台	119,505	
		沖縄（那覇）	139,304	
		その他	3,842	
	国際 路線	ソウル	195,929	364,892
		大連・北京	14,024	
		上海	37,287	
		香港	23,396	
		台北	63,174	
		ハノイ	30,075	
		その他	1,007	
岩国錦帯橋空港	国内 路線	東京（羽田）	433,215	523,363
		沖縄（那覇）	90,148	
出雲縁結び空港	国内 路線	東京（羽田）	634,387	1,048,951
		大阪（伊丹）	178,603	
		福岡	51,048	
		札幌（新千歳）	5,089	
		静岡	34,743	
		名古屋（小牧）	83,916	
		名古屋（中部）	35,331	
		隠岐	25,834	
萩・石見空港	国内 路線	東京（羽田）	135,694	136,410
		大阪（伊丹）	716	

資料：広島県「令和6年度広島空港の利用状況について」、
山口県「令和6年度における県内空港の利用状況について」、
島根県「島根県内空港の利用状況（年度別利用状況）」

3 高等教育

圏域内には19大学、5短期大学及び3高等専門学校があり、約58,000人の学生が学んでいます。

〔図表 32 大学（大学院）・短期大学・高等専門学校別の学生数（2025年）〕

学校名	所在地	学生数		
		大学 (高専は本科)	大学院 (高専は専攻科)	合計
(単位：人)				
国公立大学				
広島大学	東広島市 広島市	10,730	4,766	15,496
県立広島大学	広島市 三原市 庄原市	2,256	212	2,468
観啓大学	広島市	384	-	384
広島市立大学	広島市	1,766	306	2,072
島根大学 ※1	出雲市	928	198	1,126
島根県立大学 ※2	浜田市 出雲市	1,500	46	1,546
私立大学				
広島修道大学	広島市	6,405	61	6,466
安田女子大学	広島市	5,447	30	5,477
広島工業大学	広島市	4,135	147	4,282
広島国際大学	東広島市 呉市	3,748	40	3,788
広島経済大学	広島市	2,993	16	3,009
近畿大学（工学部）	東広島市	2,309	121	2,430
比治山大学	広島市	1,241	5	1,246
広島文教大学	広島市	1,364	10	1,374
広島文化学園大学	呉市 坂町 広島市	1,255	19	1,274
広島女学院大学	広島市	639	6	645
広島都市学園大学	広島市	819	3	822
日本赤十字広島看護大学	廿日市市	544	28	572
エリザベト音楽大学	広島市	201	39	240
短期大学				
比治山大学短期大学部	広島市	336	-	336
広島文化学園短期大学	広島市	312	-	312
安田女子短期大学	広島市	74	-	74
山陽女子短期大学	廿日市市	186	-	186
岩国短期大学	岩国市	85	-	85
高等専門学校				
呉工業高等専門学校	呉市	852	64	916
広島商船高等専門学校	大崎上島町	686	12	698
大島商船高等専門学校	周防大島町	651	29	680
広島広域都市圏		51,846	6,158	58,004

※1 松江市は本圏域外のため、島根大学松江キャンパスの学生数を除きます。

※2 松江市は本圏域外のため、島根県立大学松江キャンパスの学生数を除きます。

資料：大学ポータル（大学・短期大学の教育情報公表ウェブサイト）、
国立高等専門学校機構及び各学校ホームページ

登録番号	広C1-2025-635
名称	第3期広島広域都市圏発展ビジョン《資料編》
主管課 所在地	広島市企画総務局政策企画部広域都市圏推進課 〒730-8586 広島市中区国泰寺町一丁目6番34号 TEL 082-504-2017
発行年月	2026年3月